

プログラム

第 1 会場 (京都産業会館ホール 2 階 北室)

特別講演

10:30～11:30

共催：グンゼメディカル株式会社

司会：岡田 依子 (社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院 看護部)

「創傷管理の温故知新と医療者へのエール」

判澤 恵 (公益社団法人 京都保健会 京都民医連中央病院 看護部 非常勤 ET / WOCNs、京都橘大学看護教育研修センター 非常勤講師)

ランチョンセミナー 1

12:00～13:00

共催：株式会社モルテン

座長：三富 陽子 (京都大学医学部附属病院 看護部)

「エアマットレスは第三世代 ロボティック マットレスの時代へ」

三村 真季 (株式会社モルテン)

「マットレスは“臭い・感染”の徹底防御と環境配慮の時代へ」

高野 学 (株式会社モルテン)

シンポジウム 1

「褥瘡管理における特定行為研修修了者の活動の実際」

13:30～15:00

共催：スリーエムジャパン株式会社

座長：河合 勝也 (社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院 形成外科)

三富 陽子 (京都大学医学部附属病院 看護部)

S1-1 「褥瘡管理における特定行為研修修了後の活動の実際」

岡田 夫美子 (社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師)

S1-2 「特定行為研修修了後の活動と課題」

西川 貴子 (市立貝塚病院)

S1-3 「褥瘡管理での特定行為研修修了者の活動の実際と成果、今後の課題について」

黒田 幸 (公益社団法人 地域医療振興協会 市立奈良病院)

S1-4 「滋賀県北部における皮膚・排泄ケア特定認定看護師の活動」

大音 博美 (長浜赤十字病院 4 東病棟)

S1-5 「止まらない・足踏みしない創傷ケアを目指して ～活動報告と地域連携～」

渡邊 朋子 (医療法人 松寿会 共和病院)

S1-6 「急性期病院および地域での創傷管理特定行為実践の意義」

安藤 嘉子（大阪赤十字病院 創傷・足病ケアセンター）

シンポジウム 2

「褥瘡管理における 2025 年を迎えた地域包括ケアシステムの現状」 15:30～17:00

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社

座長：間宮 直子（大阪府済生会吹田病院）

加藤 好美（医療法人 徳洲会 宇治徳洲会病院）

S2-1 「往診医から見た地域連携の現状」

是枝 哲（これえだ皮フ科医院）

S2-2 「3 次救急医療機関・褥瘡管理者の立場から見える地域包括ケアシステムの現状」

加藤 好美（医療法人 徳洲会 宇治徳洲会病院）

S2-3 「在宅における褥瘡管理の現状」

齋藤 京子（滋賀県済生会訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師）

S2-4 「地域に根ざした急性期病院における訪問栄養食事指導について」

三輪 花蓮（社会福祉法人 思賜財団 大阪府済生会吹田病院 栄養科）

S2-5 「褥瘡予防のためのケアマネジメントの重要性」

川添 チエミ（公益社団法人 京都府介護支援専門員会）

第 2 会場（京都産業会館ホール 2 階 中室）

ランチョンセミナー 2

12:00～13:00

共催：ニプロ株式会社

座長：北野 晴久（公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院）

「褥瘡・創傷を早くきれいに治す外用療法ーフルタメソッド ～基剤ファーストと創内固定の重要性～」

古田 勝経（医療法人愛生館 小林記念病院 褥瘡ケアセンター）

一般演題 1 「事例検討」

13:30～14:30

座長：久徳 茂雄（市立奈良病院 再建形成外科）

木村 智葉（医療法人 南労会 紀和病院 看護部）

O-1 「当院の急性期精神科病棟における褥瘡予防」

谷口 柚稀（長浜赤十字病院 9 東病棟）

○-2 「統合失調症による昏迷で褥瘡を生じた一例」

西村 淑代（大阪赤十字病院 形成外科）

○-3 「褥瘡再発を繰り返す患者がセルフケアを獲得し退院できた一例」

大谷 由樹（独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院 看護部）

○-4 「バイオフィilm対策を中心に看護ケアを行い順調な治癒経過を示した多発性褥瘡患者事例の検討」

青木 智世（天理よろづ相談所病院 白川分院 回復期リハビリテーション病棟 看護部）

○-5 「破傷風を合併した褥瘡ケアの経験」

布留川 美帆子（公益社団法人 京都保健会 京都民医連中央病院）

一般演題 2 「その他」

14:35～15:35

座長：藤本 徳毅（滋賀医科大学 皮膚科）

澤田由紀子（京都第一赤十字病院 A5 階病棟）

○-6 「当院で発生した予防困難な褥瘡発生における要因の検討～今後の褥瘡発生予防にむけて～」

河口 美幸（大阪医科薬科大学病院）

○-7 「腹臥位療法中に褥瘡発生した患者の SOFA スコアの変動に関する調査」

吉田 真希（奈良県立医科大学付属病院）

○-8 「褥瘡ケアの質向上のために『測る』から『見える』へ！～みんなにやさしい褥瘡用デバイス定規の開発～」

石田 理湖（独立行政法人 地域医療機能推進機構 京都鞍馬口医療センター）

○-9 「国内の刑務所における褥瘡の研究報告」

小山恵美子（姫路大学）

○-10 「病棟の褥瘡予防ケアの底上げを目指した関わり」

松井 涼子（長浜赤十字病院 6 東病棟）

ハンズオンセミナー会場（京都経済センター 6 階 6-G）

ハンズオンセミナー

14:00～15:30

共催：アルケア株式会社

「褥瘡予防につながるスキンケア ～予防的スキンケアのアップデート～」

関 晃平（和歌山県立医科大学附属病院 皮膚・排泄ケア認定看護師）